

「昔の道具パズル」打合せシート（指導要領）

1. 活動の概要

グループで協力して、セルフガイドシートを基にフィールドに設置されている5基のポストを巡り、ポストに描かれている昔の道具等に関するクイズや課題を解く。

ポストには、自然を生き抜いた先人の生活文化に触れるクイズや課題等が掲示されている。

2. 活動のねらい

- 体験を通して、鶴ヶ森城跡の歴史を学ぶとともに、「歴史への探究心」を促す。
- 自然を生き抜いた先人の歴史や生活文化に触れ、その暮らしを想像する。

3. 対象者・人数・場所・時間（目安）

- 対象者・人数：小学5年生以上・ファミリー・2～40人程度まで
- 場所：鶴ヶ森（冒険のみち）
- 時間：1～1.5時間

4. 活動の展開

- ① 責任者は、事務室で職員と打合せを行う。（以下の「9 打合せ事項」の確認）
- ② ふれあい広場のスタート看板前に集合する。
- ③ セルフガイドシートを見ながら、ポストを巡る。
- ④ 活動の振り返りを行う。
- ⑤ 責任者は、事務室へ活動終了の報告をする。

5. 事前に団体（責任者）・参加者で準備するもの、当所で貸し出すもの

事前準備	団体（責任者）	参加者	大洲青少年交流の家
	・携帯電話 ・救急用品	・筆記用具・水筒 * 当所でのセルフガイドシートの購入は、事前に教材申込書にて申し込む。 (1枚30円×人数分)	・セルフガイドシート ・安全管理マップ（解答用紙） * 立哨ポイント地図

6. 安全上の留意点

- ・活動前に団体責任者による下見を必ず実施する。（順路の確認、安全面の確保）
- ・スタートとゴールや営火場周辺の車両が通行する辺りにスタッフを配置すること。
- ・自主活動のため、導入説明の手順を職員と事前打ち合わせをして実施する。

7. 中止判断基準

- ・大洲市に大雨、洪水、暴風、暴風雪警報のいずれかが発令されているとき
- ・雷が鳴っているとき（活動中鳴ったら即中止）
- ・大洲市に大雨、洪水、強風、雷注意報のいずれかが発令されているときは、職員とインターネット等で気象状況を確認して協議する。

8. 事故発生時の処置

責任者は事務所に緊急連絡（場所・状態）をするとともに応急手当等を行う。

9. 打合せ事項（責任者と事務室職員）

参加者数	名	団体の準備物	携帯電話・救急用品
引率者数	名	参加者の準備物	筆記用具・下敷き・水筒
責任者氏名		参加者の服装	野外活動にふさわしい服装
実施時間	: ~ :	緊急時の連絡	携帯 - -
立哨ポイントの確認	スタート・ゴール・分岐点		